

キンポウゲ科

モミジカラマツ

Trautvetteria palmata Trautv. et C.A.Mey. var. *palmata*

兵庫県ランク… A

環境省ランク… -

■ 県内分布

但馬

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

県内では3ヶ所に知られているが、いずれの自生地でもシカの採食による影響が著しく、最近の数年間では地上部が食べ尽くされて開花・結実ができずに絶滅寸前の状態になっている。

■ 保護上の留意点

生育地である草原環境の保全と早急なシカの影響対策が必要である。



写真提供:丸岡道行

■ 種の概要

亜高山帯および高山帯の湿った草原に群生し、地下に細い匍枝を伸ばす。茎は高さ30-60cmで、上部には花序とともに軟毛がある。根出葉は1-3個、茎の半長以上におよぶ長い柄があり、葉身は円形から半円形で、径5-30cm、掌状に7-9中から深裂し、裂片には欠刻や鋭い鋸歯がある。茎葉は2-3個で、上部のものは根出葉より小さく、柄がない。花序は散房状で、径1-1.3cmの花をまばらに10個内外つける。